

3 学校運営協議会委員評価の結果

令和6年度は学校運営協議会を5回実施

第1回：令和6年 5月 1日（18名参加）

第2回：令和6年 6月26日（16名参加）

第3回：令和6年 9月20日（17名参加）

第4回：令和6年12月16日（17名参加）（熟議 PTA 理事希望者参加）

第5回：令和7年 2月19日（11名参加）

学校関係者評価記入シートまとめ

4段階評価の集計

市内 共通	1	学校の教育目標の達成に向けて具体的な目標を設定し、校長を中心に組織的に学校運営や教育活動を行っているか。	4.0
	2	自己評価表を分析して具体的な改善方策を実施し、課題が改善されているか。	3.5
	3	教育活動や評価結果に関して、分かりやすく情報提供できているか。	3.8
	4	保護者、地域住民は、学校運営に積極的に参加・協力しているか。	2.7
	5	学校運営協議会は、適切に運営されているか。	3.7
学校 独自	6	校区の危険箇所の確認や児童の登下校の安全確保など、学校と保護者、地域が連携して、危機管理ができているか。	3.3
	7	児童の安全面や学習効果を考慮して、施設設備の整備ができているか。	3.7

【具体的改善策等の提言】

- 校長のリーダーシップの下、グランドデザインを軸に学校運営や教育活動を行えている。学校運営協議会では様々な意見をいただけ、外部人材も学校運営に積極的に関わっている。
- PTA活動については学校運営協議会と連携を取りながら、できる限りともに関われる機会を持ってもらえるとありがたい。
- 学校の教育活動を見て、知って、協議に関わってもらえる協議会にしていきたい。また、保護者、地域への発信などにもさらに積極的に取り組んでいけば良い。

改善方策

学校の教育活動について周知を行い、その上で学校の活動に対して協力していただけるよう計画を立て、その都度成果と課題を蓄積していく。

PTA活動については、事後の反省を次年度に改善していけるように、これまでも行っているが、さらに丁寧に記録を累積し、残していくようにする。